

# どうする家康 松平元康の岡崎帰還

今川義元の人質として送られ育った元康は、織田軍として戦ったが、桶狭間で義元が打たれた後、敵の追撃を受けながらも松平氏菩提寺の大樹寺に入り自害しようとしたが、住職に諭され思いとどまって空き城となった岡崎城への帰還を決断した。その時松平家は復興し徳川15代の礎ができたのである



柳池院  
令和4年奉納



## 愛知県指定 無形文化財 吉浜細工人形

吉浜細工人形の特徴は材料の特異性にある。自然にある貝殻、松笠、ゴマガラ、檜の実、竹、しゅろなどをできるだけ着色をせず使用する先人達は自然の姿で雑然と散乱している自然物を見て、直感的にあの人形に使えと、悟るには余程の周密細微な注意と細工の心得、更に意匠とか柄についての知識をそなえていなければならないことであると伝えられている

### この舞台で使用されている主な材料



どんぐりの袴



ゴマガラ



ムラサキガイ



ハンのみ



巻貝の仲間



ヒマラヤ杉の笠

## 「金陀美具足」

きんだみぐそく

元康が桶狭間の戦いで、大高城兵糧入れの時、着用したと伝えられている



吉浜細工人形保存会  
令和4年度 会員

神谷正巳  
内藤 誠  
都築陽子

神谷博隆  
加藤利行  
下村和江

都築寿夫  
増田清隆  
野々山清恵

神谷和夫  
古橋吉人  
技術指導 / 神谷重明

村瀬 修  
都築律子

鈴木英嗣  
都築孝子

内藤皓嗣  
都築よし子  
舞台指導 / 杉浦 務